



KSD-RC 専用リモートコントローラー

< KSD-RC 概要 >

このKSD-RC/C-Reference専用リモコンで設定出来るパラメータのパターンは1種類です。
複数のスタジオ環境に合わせてパラメータパターンをメモリーしたり、呼び出すことは出来ません。
音場測定/自動補正はできません。すべてマニュアル設定のリモートコントローラーです。
コントローラーにメモリー機能は無く、パラメーターはスピーカー本体に記憶されます。
オペレーションに[enter],[All Clear],[Set up],[Memory]などのコマンドは存在せず、
変更された設定はダイレクトに反映されます。
デジタルコントロールですので多少のディレイが生じる場合があります。
接続時はスピーカー本体のリアパネルにあるトリムは無効とします。

< コントロール >

ボリュームコントロール

- Volume Control: 0~-99.5dB(DSP後最終段のコントロール)
- MUTE:出力をミュートします。
- DIM:出力がミュートではなくある一定のレベル (-20dB)で下がります。
- GAIN:-32dB~-+6dB(DSP前段のコントロール)

< パラメーター >

●イコライザー

EQ/パラメーターは6ポイント設定可能 / 6BAND EQ
6つの各ポイントのパラメーターで以下を設定します。
(EQ1~EQ6)

①Frequency/周波数24Hz~16KHz

②Quality/0.1~20.0

選択した周波数を中心として以外の帯域に影響します。
シェルビングの幅のように考えられます。

③Gain/選択した周波数のゲイン -12dB~-+12dB

●シェルビング

High Shelving : -6dB~-+6dB
Low Shelving:-6dB~-+6dB

●ディレイ

Delay:0.0mから3.1m

●「MID」と「SIDE」について

MID : AESデータストリームの左右の信号語からセンター信号 (モノラル信号) を算出し、再度モニターに出力します。
SIDE : AESデータストリームの左右の信号語から左右のサイド信号を計算し、これを再びモニターに出力します。
通常のステレオ環境下では「MID」「SIDE」のパラメーターを未選択のまま設定を変更してください。
未選択のままであれば「MID」「SIDE」両方同時に同じように設定が変更されます。

< パラメーターの設定とメモリー >

KSD-RCリモコンをご使用のKSDスピーカーに接続し、設定を行います。
設定が終了したら一度スピーカー本体の電源を切り、リモコンを本体から取り外します。
これで設定したパラメーターがスピーカー本体のDSPにメモリーされます。

再度スピーカー本体の電源を入れます。
すると今回設定したパラメーターがリモコン無しで呼び出され、設定が反映されます。

各パラメータが変更されているか否かはリモコンを接続するとディスプレイ上で確認できます。
×EQなど、いわゆる「ベク×」マークが表示されたら設定はフラット/デフォルトのままです。

< 操作手順 >

- 1) リモコンを付属のNETWORK LANケーブルで本体に繋がります。
- 2) 次にスピーカー本体の電源を入れます。
- 3) リモコンがLANケーブル経由で電源が供給されディスプレイが表示されます。
- 4) 各パラメーターを設定します。
- 5) スピーカー本体の電源を切ります。
- 6) リモコンのNETWORK LANケーブルを外します。
- 7) スピーカーの電源を入れると設定したパラメーターが反映されます。
- 8) 再度パラメーターを変更したい場合は1)~6) を繰り返します。

< KSD-RC > 標準価格 ¥ 170,000(税別)
寸法 W180mm H60mm D140mm
重量 0.6kg
付属品 NETWORKケーブル (LAN 2本)

